

2024年1月6日

課題名：3D ホログラムビューワーを用いた治療戦略の構築

◆研究の目的と概要◆

3D ホログラムビューワーを用いることで、心臓や血管の立体的な構造を解析することが可能となります。手術やステントグラフト、薬剤治療といった治療の戦略を立てやすくなり、教育機会においても有用となります。今回の研究によりよりよい手術治療が可能となるかを確認することが目的となります。

◆対象となる患者さん◆

2020年4月から、2026年3月までの間に、心臓血管手術を行った方。

◆研究に使用される情報・試料◆

画像データ（CT、超音波検査）および患者さんの術前情報（性別、生年月日(or 年齢)、人種、入院・外来の別、身長、体重、合併症、病歴、過去の治療）

◆情報の研究利用開始日◆

2024年4月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

心臓血管外科 研究責任者 平尾 慎吾

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@へ変換してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって

当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明